

日本高等教育学会会員各位

2012年8月6日
日本高等教育学会紀要編集委員会

猛暑の季節ですが、会員各位におかれましては、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。

現在、紀要編集委員会では、第16集の編集作業を行っており、原稿締め切りは2012年10月31日となっております。

ところで、学界全般で問題になっていることの一つに、二重投稿（重複出版）問題があります。いうまでもなく、学会誌における論文の価値は、一次情報源としてのオリジナリティにあり、すでに発表済みの論文や他誌に投稿中の論文を投稿することは、研究倫理に背馳するものとして許されるものではありません。

このことは、学界においては広く共有され、本学会の投稿規定においても、「論文は、和文または英文の未発表論文であること」と明示されています。しかし、会員によっては具体的な意味内容についての理解が必ずしも一致せず、懸念されるケースも生じています。

そこで、紀要編集委員会は、2011年から2012年にかけて、二重投稿に関する定義等の検討を進め、理事会でも議論を重ねた上で、「二重投稿の禁止について」を定めました。

二重投稿の禁止は、本学会紀要のみならず、会員諸氏が、他の学会誌・大学紀要等において執筆活動を行う時にも遵守しなければならないモラルです。投稿時はもとより、日常的な研究活動においても常に念頭に置かれることをお願いします。